

おおいた子ども探検団委託事業

第2次審査プレゼンテーションがありました。

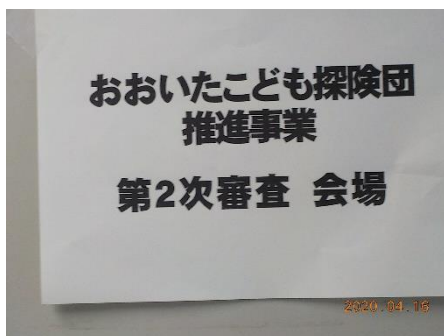
4/16 10:25~10:35 県庁別館 6F プレゼンター：玉田、加藤

審査員もマスク。コロナですごく距離の離れたプレゼンでした。

(思い) ①この時期、プレゼンの必要性を思う。

②プレゼンレイアウトへの配慮

プレゼンは少し時間オーバーしたけど「グッド」と自己評価。



令和2年4月16日
チーム2でおおいた協議会(つくし作戦推進隊)に改名、以降、多様な活動に躍動中。
2020年15年日事業、世界及び日本の潮流であるSDGs

おおいた子ども探検団推進事業(一部)「地球温暖化防止」

応募の要約

1.団体について 2015.12のバリ協定を受け、2016.4に「2℃」を象徴とした【チーム2でおおいた協議会】に改名、以降、多様な活動に躍動中。

2.本事業の目的と位置づけ 2019年「エンカル&SDGs」をテーマにした地球温暖化防止事業を展開してきました。2020年15年日事業、世界及び日本の潮流であるSDGsを主題に「未来を担う子どもたちが体験して学ぶ」ことを計画しました。

地球温暖化防止、そしてSDGs・2020総合事業計画

(2020事業構成)

子ども探検団 地球温暖化防止、そしてSDGs・2020総合事業の一つに位置づけし、子どもの探検団事業を計画する。

子ども地球塾 地球温暖化防止、そしてSDGs・2020総合事業の一つに位置づけし、子どもの探検団事業を計画する。

3.本事業の概要 夏休みバージョン：昨年度に引き続き、今年度も九重の自然環境に学び、地球温暖化の未来と暮らしを考え、そして友達をつくり、思い出をつくる。

10月3日(土) 10:00~12:00 11:00着 総務課 11:00着 総務課 11:00着 総務課

4.プログラムの内容

(1)日程：2020.7.31(金)~8.2(日) 2泊3日 *7/31 9:00大分駅→別府駅~11:00 *8/2 14:30県立九重青少年の家→別府駅(15:30~16:30大分駅)

(2)場所：県立九重青少年の家および九州電力八丁原地熱発電所

(3)対象：大分市と別府市の小学生4~6年生 25名

*募集方法：大分市13小学校・別府市5小学校の4~6年生全員に募集チラシ配付・回収

*参加料5000円(食費、傷害保険、工作材料等)

(4)プログラム概要 今年度のテーマ「未来を創るは私たち、すべては人のチームワークで(SDGs17)」

県立九重青少年の家(飯沼町) 九州電力八丁原地熱発電所展示館(予約済)

プログラムメニューのアップル①入居原発電所 ②SDGs ③トレンギングプログラム 11:00着 地熱発電所学習、見学 1h (大分県自然エネルギーの活用、環境保全対策等を学ぶ)

1日目	12:30着→飯入室→昼食(特等) 13:30 入室→入所式 /お楽しみ会 ①ものづくり工作(アクリルアートパネル) ②ブランチタイム ③グループミーティング・就寝	(am) (pm)
2日目	①朝の集い ②自然観察会：ネイチャートレンギング	(am) (pm)
3日目	①朝の集い ②宿題タイム ③グループ発表準備・アンケート等、まとめ	(am) (pm)

①グループ発表 ②修了式・退所式
<雨天対応について> 室内ネイチャータウンゲーム、スポーツ等で対応する。

①連携した運営体制 大人5人・講師学童高校生6名(チームリーダー)

②有識者随伴(上久保温暖化推進員)

③保護者事前説明会

④朝の健康チェック、食物アレルギーチェック

⑤車酔い防止、大型バス 他傷害保険など

<後援について> 県教育委員会の後援を依頼

日程：10月(日に未定)・10時~12時 プログラム：①リユース分別ゲーム(リユース分別ゲーム)

場所：ホテル(予定)

対象：夏休み地球塾参加小学校10~15人 ②リユース分別ゲーム

2020.04.16